

2018年6月7日

【ドリームムービー通信：第14号】

「会社の動画制作知識⑩映像の形式と構成・シナリオの重要度」



まずは…

日経BP社／取締役 田村俊和氏のご講演を、
先日、当社でビデオ撮影させていただきました。

その様子はこちらで↓

<https://www.facebook.com/ドリームムービー株式会社-126835064063134/>

「日経ビジネス」といえば、
ビジネスリーダーから圧倒的支持を得ている
日本 No.1 の経済・情報誌といわれています。

日経BP社は、その「日経ビジネス」を始め
「日経WOMAN」「日経トレンドィ」他、
ビジネス、テクノロジー、ライフスタイル等の人気情報誌の発行、
さらに、イベント・セミナーの企画運営、書籍の出版等を手がけておられます。

さて、
今号は、「会社の動画制作知識」の最終章、
「映像の形式と構成・シナリオの重要度」についてです。

映像といっても様々なものがありますので、
「映像の形式」について、下記のように分類して考えてみます。

「トーク、講演」「ニュース」「レポート」「対談」
「ドキュメンタリー」「再現ドラマ」「映画、ドラマ」

-
1. トーク、講演 : トーク…談話、おしゃべり。
講演 … (会場に集まった) 多人数を相手に、ある話題やテーマについて話をすること。
 2. ニュース : アナウンサーなどによる出来事の報道等。
 3. レポート : 記者などの報告等。
 4. 対談 : 向かい合っただの話し合い。ある事柄について二人 (複数人) での話し合い。
対話。
 5. ドキュメンタリー : 演出を加えず、ありのままに記録された素材映像を編集してまとめた映像作品 (文学におけるノンフィクションに相当する)。
 6. 再現ドラマ : 過去に起きた事件などをドラマ化してわかりやすく伝えるもの。
 7. 映画、ドラマ : 映画…長いフィルムに高速度で連続撮影した静止画像を映写機でスクリーンに連続投影することで、形や動きを再現するもの。
活動写真、キネマ、シネマ、ムービー。
ドラマ…演劇、芝居。

上記は、厳密な定義という観点ではなく、
構成・シナリオの重要度、制作の難易度との相関を
わかりやすく把握するためという主旨でご理解ください。

【映像の形式と構成・シナリオの重要度／制作の難易度】

「トーク、講演」 < 「ニュース」 < 「レポート」 < 「対談」
< 「ドキュメンタリー」 < 「再現ドラマ」 < 「映画、ドラマ」

これは、それぞれの内容の価値が、トークや講演が低く、
映画やドラマが高いということではありません。

講演者や出演者が、構成を考えるレベルの難易度ということではなく、
あくまで、映像全体を作り上げていくための、
「構成・シナリオの重要度」と「制作の難易度」を把握するための基準
という観点です。

「ドキュメンタリー」「再現ドラマ」「映画、ドラマ」の区別も難しく、
「映画」といったとき、「報道と記録を主にするドキュメンタリー映画」と、
「表現を主にする劇映画」に大別したりもします。

ここでいう「映画」は、劇映画という意味合いが強く、
シナリオ、演出、カメラ・ワーク、編集を組み合わせで制作するものを指します。

「映画」に焦点を当ててみますと、
制作資金の調達も行うプロデューサーが指揮し、
担当者や制作会社のスタッフがそれぞれの役割を担い、
シナリオ（映画のストーリーやアイデアの脚色）に基づいて、
監督が、制作の大半をコントロールします。

監督は、シナリオにある素材を、動きのある絵に移し替え、
カメラ・オペレーター、セットや衣装のデザイナー、
俳優、編集者といった人々を採用し、管理します。

構成、照明、俳優の演技も監督が指揮し、

撮影中は、カメラ・オペレーターの責任者と緊密な関係を保ち、
撮影終了後は、編集者と協力して、どのショットやシーンを残すかを決定します。

編集者は、撮影された様々なショットやシーンをつなげ、
最終的に完成された映画に仕上げるのです。
サウンド・トラックも、編集の過程で、ビジュアル・トラックに合成します。

映画は、多くの人が関与し、制作資金も莫大に及ぶため、
必然的に、制作難易度が高まることは理解に難くないと思います。

だからこそ、映画制作全体の青写真となる「シナリオ」の役割は大きく、
相対的に重要度が高いことも理解に難くないと思います。

今回は、本シリーズ全体を整理し、本シリーズの最終回にしたいと思います。

最後に、本シリーズの概要です。

《メニュー概要》

- ビジネスで動画を活用するメリット → 済
- 映像・サービス種目 → 済
- 映像の活用事例（ライブ・SNS） → 済
- 映像制作の流れ → 済
- CGについて → 済
- 企画に必要な要素（5W1H） → 済
- 予算書・スケジュール作成 → 前回のテーマ
- 映像の形式と構成・シナリオの重要度 → ◇今回のテーマ

過去のメルマガをアーカイブ化していますので、
上記で気になる内容があれば、ご訪問を！

↓↓↓

【ドリームムービー通信】

<http://dreammovie.co.jp/lab/mailmagazine-archive/>

ご質問等があればお気軽にお問合せください。

最後までお読みいただきありがとうございました。